



城野遺跡公園を実現する会

会報 第4号

北九州市小倉南区城野/JR日豊本線・JR日田彦山線「城野駅」南口から徒歩3分

早いもので、本会が発足して1年が経ちました。その間会員の皆様方には、発足に当たる準備、会則の作成、会費の徴収や納入、講演会の開催、古代人を訪ねるプチ旅や出前講演への参加など、色々ご支援ご協力いただきありがとうございました。

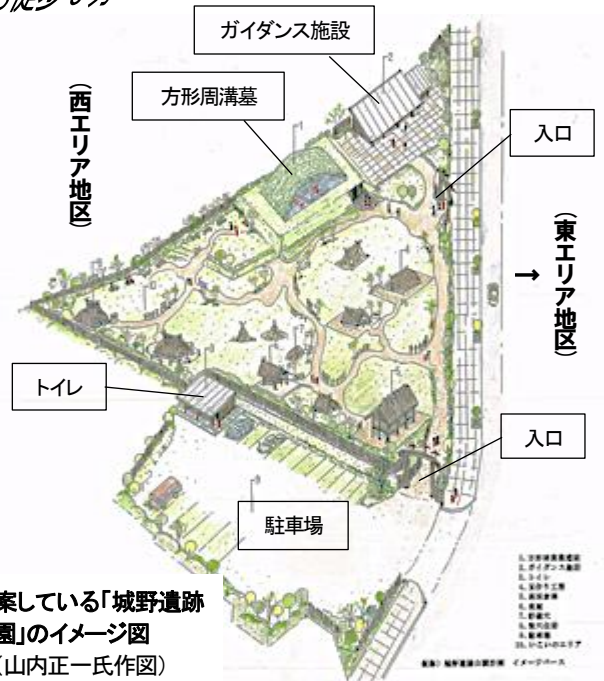
城野遺跡の現況については、東エリアの「ゆめメマート城野店」開店に続き、西エリアの工事が着工され、あろうことか3月7日に北九州市は城野遺跡の一部損壊を発表しました。本会の目的とする城野遺跡公園の実現に赤信号が灯りましたが、このままあきらめるわけにはいきません。

文化庁が主導する2020年アジア文化都市に北九州市が選定されたばかりですが、その活動を具現する格好の材料が城野遺跡の保存と整備・活用になるはずですが。

昨年12月にはJR博多シティで、歴史文化事業を行う会社組織「かたらんね」の依頼により、遺跡の発掘担当者である佐藤浩司埋蔵文化財調査室長による城野遺跡講演会が開催され、その重要性は近隣都市圏にも広がってきました。本会としてもさらに周辺地域や文化団体への周知活動を行い、大切な郷土の歴史理解につなげていきたいと思っております。

損壊を受けた方形周溝墓は二度と元には戻りませんが、北九州市にはその反省と責任を求めながら、より良い遺跡公園実現のため、引き続き活動してまいります。

(会長 万田 守)



提案している「城野遺跡公園」のイメージ図 (山内正一氏作図)

緊急報告！

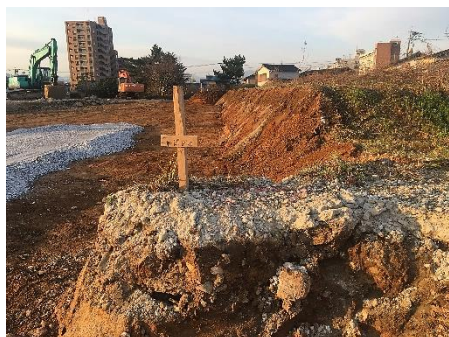
◆2/14西エリアの造成工事開始！

3/7に北九州市・文化企画課が正式発表！

市計画「遺跡広場」1.5メートル掘削！九州最大級の方形周溝墓一部損壊！

◆3/8に「実現する会」が北橋市長に「抗議文」と「質問状」を提出！

◆3/11に「日本考古学協会」が北橋市長と担当局に「抗議文」を送付！



↑写真右側のこんもりと高くなったところが九州最大級の方形周溝墓の部分です。厳重に保護管理されるべき貴重な文化財がどうしてこんなことに…。

※ **緊急報告！** については同封の「号外」をお読みください。

● 12月2日に9回目の講演会「城野遺跡群重留遺跡の銅矛祭祀とその意義」を開催。城野遺跡現地見学会も！

城野遺跡の重要性と保存の必要性を訴える講演会を12月2日に小倉南区生涯学習センターで開催しました。9回目となる今回は「城野遺跡群重留遺跡の銅矛祭祀とその意義」と題して、愛媛大学准教授吉田広先生に熱弁をふるっていただきました。

最初に恒例になりました城野遺跡の発掘記録ビデオ「朱塗りの石棺の謎」が上映され、真っ赤な朱の迫力に圧倒されました。

そしていよいよ吉田先生の講演です。先生は弥生時代の青銅製武器研究の第一人者で、城野遺跡の発掘調査や保存運動にも当初から深く関わっていただき、当会の顧問も快くお引き受けいただいている若手研究者です。竪穴住居跡に広形銅矛を埋めた日本唯一の事例として、すぐとなりの丘陵で見つかった重留遺跡に主眼をおきながらも、城野遺跡や重住遺跡を含めて城野遺跡群としてこの地域の弥生社会、また集落祭祀のあり方を考えていくことが重要だとされました。スライドを使い大変わかりやすく興味深いお話しに、参加者も満足げでした。会場があまりに広く、100名足らずの参加者にはゆったりすぎましたが、ゆっくりとじっくりと吉田先生のお話を聴くことができました。

講演会のあとは天気が心配されましたが、重留遺跡、城野遺跡の見つかった現地まで吉田先生に案内していただき、解説を聞きながら、当時の人々の様子を想像できましたし、質問もたくさん。

吉田先生、この地域の遺跡の大切さを教えていただき、本当にありがとうございました。

本会では今年も講演会や学習会などを重ねて、城野遺跡の魅力を発信し続けたいと考えています。



吉田准教授の講演を熱心に聞く参加者



雨中の重留遺跡を見学する准教授と参加者

● 4月14日(日)古代人に出会うツアー第3弾「小倉城全部みてやろ〜！」を開催します

これまで、北九州市東部(豊前国)の古代遺跡を巡ってきましたが、ふるさとを元気にし、親しみと愛着を深めるためには中世～近世の北九州を学ぶ視点も必要です。今回は時代を一気に下って、最近注目を浴びている小倉城に焦点を当て、「小倉城全部みてやろ〜！」を企画いたしました。小倉城築城の歴史とその構造や最近の発掘と石垣調査成果の話を中心に専門家に聞きながら城内の石垣・堀・門などを周遊し、戦国～江戸時代の小倉を実感します。今回は「お城のある風景を大切に」もテーマに、天守閣だけではなく小倉城の新しい魅力を発見しながら楽しんでいただけるものと期待しています。

「小倉城リニューアル」と称する城内の変わり様にも注視です。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

【開催日時】4月14日(日)13時集合 【集合場所】北九州市役所 本庁北口正面

【講師】佐藤浩司氏(日本考古学協会 埋蔵文化財保護対策委員会幹事)

【参加費】無料 ※天守閣登閣は希望者のみ(入場料は各自負担) ※小雨決行です！



小倉城天守閣の石落とし

★参加希望の方は、資料の準備等ありますので、4月12日(金)までにお申し込みください。詳しくは同封の「案内チラシ」をご覧ください。